

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 平成29年度沖縄振興予算について 2 J1サッカースタジアム建設予定地について 3 子供の貧困緊急対策について 4 饒波川旧河川敷跡地の不発弾確認探査事業について 5 リオ・オリンピック・パラリンピックについて 6 世界のウチナーンチュ大会について 7 ブラジル・ペルー県移民式典について 8 我が党の代表質問との関連について			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	新垣 新(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 尖閣問題について</p> <p>(1) 尖閣諸島は、日本の領土であり、沖縄県の行政区域であると考えますが、知事の見解を求めます。</p> <p>(2) 東シナ海をめぐる中国の領海・領空侵犯の暴挙をどのように受けとめていますか。また、これ以上の事態悪化を防ぐために、中国政府に向けた県民の怒りの声を表明すべきだと思いますが、知事の見解を求めます。</p> <p>2 基地問題及び辺野古違法確認訴訟について</p> <p>(1) 辺野古違法確認訴訟について、国の勝訴の判決をどのように受けとめていますか。答弁を求めます。</p> <p>(2) (1)に関連し「我が国・日本は法治国家であり」、行政手続法の遵守をどのように受けとめていますか、お伺いします。</p> <p>(3) 多くの沖縄県民の声は、国と県との最高裁での対立を望んでいません。何か、国との最高裁での係争に対する打開策はないのか、また、県民が理解できる着地点を見出すことを考えることが最も大事だと思いますが、知事の見解を求めます。</p> <p>3 一括交付金について</p> <p>来年度の一括交付金が概算で約140億円の減額であります。次年度における一括交付金の市町村枠を今年度同額に確保していただきたいのですが、責任ある知事の答弁を求めます。</p> <p>4 貧困問題対策について</p> <p>(1) 知事は子供たちの貧困問題及び貧困世帯の救済に対する優先順位は、どのくらいの位置づけなのかお聞かせください。</p> <p>(2) 貧困世帯の実態調査の進捗状況はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>(3) 貧困の子供たちが三食御飯を食べていく環境をどのように形成していくのかお伺いします。</p> <p>5 MICEについて</p> <p>進捗状況はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>(1) MICE周辺における環境整備等はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>(2) 用地購入等はどうなっていますか、お伺いします。</p> <p>(3) 建設に対する維持管理費や人件費等の積算をお聞かせください。</p> <p>(4) 県民へのMICEに対する維持管理費等の説明を行う考えはありますか、お伺いします。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	具志堅 透(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 東村高江地域のヘリパッド建設をめぐって過剰警備との批判もあるが、県警本部長の見解を伺う。</p> <p>(2) 道交法違反が多くあるようだが、県警の対応について伺う。</p> <p>(3) 県警運営に対し公安委員会の政治介入との批判もあるようだが、事実関係について説明願いたい。</p> <p>(4) 不作為違法確認訴訟の判決について知事の見解を伺う。</p> <p>2 環境行政について</p> <p>(1) 国頭村の楚洲や安田、辺土名地域で野犬が群れで徘徊し、人を取り囲んだり追いかけてりするなど被害が出ている。実態と対策について伺う。</p> <p>(2) マングース防除事業の実績と今後の対策について伺う。</p> <p>(3) 国頭村から県農林水産部へ要請があった希少種保護のため、県営林道の夜間交通規制について伺う。</p> <p>(4) 県内全域で進んでいるサンゴの白化について、実態と対策について伺う。</p> <p>3 全国地価調査結果について</p> <p>(1) 全国地価の調査結果が発表され、全国で二極化が進み県内景気は好調との報道があるが、県内の状況について県の見解を伺う。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 米軍基地問題について

- (1) 9月22日米軍嘉手納基地を離陸して訓練をしていた米海兵隊の戦闘攻撃機AV8Bハリアー1機が墜落した。墜落した事故原因の究明と今後の対策について
- (2) 嘉手納基地・普天間基地の騒音対策について
- (3) 基地から発生する航空機騒音による健康への影響に関する調査について
- (4) 嘉手納飛行場周辺での大気汚染物質及び悪臭物質調査について

### 2 防音工事について

- (1) これまでの公立・私立・認可外保育園の防音工事の実績と件数・総予算について
- (2) 平成26年・27年度の防音工事の実績と件数・総予算について
- (3) 平成28年度の防音工事の件数と予算について
- (4) これまで沖縄県で実施された防音工事の件数・総予算について
- (5) 市町村から県に対し防音工事に対する要請、課題、取り組み等について
- (6) 防音工事区域拡大についてこれまで要請してきたが、防衛省は要請と逆向し、全国の米軍基地や自衛隊基地の周辺で騒音コンターの見直しを順次進めている。防衛局はコンターをもとに、防音工事対象範囲を指定した。「第1種区域見直し」見直し前に比べて防音工事対象区域などを縮小する結果が出ている。翁長県政になりこれまで政府に対し、どのような形で要請をしたか。または、今後の対策について

### 3 知事の行財政改革について

- (1) 仲井眞前知事の2期8年間の行財政改革の主な実績と成果について
- (2) 翁長県政において、行財政改革の必要性は。
- (3) 県庁職員は、適材適所に配置されているか。
- (4) 県庁職員の給与と残業手当の金額と残業時間の多い部署(部局)は、1人当たり最大残業手当は幾らで、給与の何%になるのか。
- (5) 県議会中の県庁職員の残業手当の予算は。
- (6) 県議会中の県庁職員の無理な残業の改善の必要性はないか。

### 4 県職員・教育委員会について

- (1) 県職員、教職員による長期的な休暇・短期的な休暇、その内訳と臨時職員による対応と予算について
- (2) 全国的に教員の労働条件改善が課題となっているが、本県の教員の残業実態は把握できているか。

### 5 那覇軍港(那覇港湾施設)について

去る2月に那覇軍港を市街化区域に指定した理由について土木建築部長は、「那覇軍港が那覇市の玄関口である那覇港に隣接し、那覇空港にも近く産業振興の用地として極めて開発効果の高い地域であること、返還後速やかな計画的土地利用が図られることを考慮し、市街化区域への指定を行ったもの」と答弁している。

- (1) 那覇軍港を市街化区域と指定したのは、法令に従った判断か伺いたい。
- (2) 那覇軍港を市街化区域と指定した具体的な法令・条文・判断基準は何か伺いたい。

- (3) 那覇広域都市計画の基本方針には、市街化区域とする基準は、おおむね10年以内に市街地になる地域。区画整理等開発のできる地域とある。この基本方針で、市街化区域を指定したことに間違いはないか伺いたい。
  - (4) 前述質問(1)の県の「那覇広域都市計画決定資料」には、那覇軍港を市街化区域と法的判断する決め手となる資料がなかった。それでは質問いたします。
    - ア 那覇軍港を調査した資料の提出を求める。
    - イ 那覇軍港の事実関係について論議した(議事録など)資料の提出を求める。
    - ウ 那覇軍港を市街化区域と判断した資料の提出を求める。
  - (5) 前述質問(1)の県の「那覇広域都市計画決定資料」に、那覇軍港を市街化区域と法的判断する決め手となる資料はありますか、あれば資料の提出を求める。
  - (6) 那覇軍港地主709名の皆様から那覇市に対して那覇軍港は市街化区域ではないと請願書が提出されております。県は那覇市と協議をし、709名の声に応えるべきではないか。
- 6 子ども・子育て支援について
- (1) 全国で現物給付制度・自動償還払い、または、病院窓口での貸付制度を導入している都道府県の状況について
  - (2) 南風原町が子供の医療費の窓口負担をなくす「現物給付」を、来年1月にも実施する方向で県と調整していることがわかった。実現すれば県内初の取り組みとなる。課題と今後の取り組みについて
  - (3) 本県における自動償還払い貸付制度・現物給付制度の取り組みについて
  - (4) 現物給付を導入した市町村の国保からのペナルティーについて
- 7 土木行政について
- (1) 比謝川の河川環境整備について
  - (2) 河川管理状況について
  - (3) 嘉手納町比謝川河口付近の宅地崩壊対策について平成26年7月に襲来した台風8号の影響により、比謝川沿い河口付近(嘉手納漁港北側)の宅地の一部が崩壊した。2年経過した現在において本格的な復旧が行われていない。付近住民や漁業関係者等から不安の声がある。今後の対策内容及びスケジュール等について
  - (4) 比謝川下流堰が建設された経緯について
  - (5) 比謝川下流堰の撤去について
- 8 県警関係について
- (1) DV対策の現状と課題について
    - ア 本県におけるDV相談件数の推移と全国との比較や特徴について
    - イ 特に傷害・暴行などの摘発件数と県警の対応について
    - ウ DV防止の観点から、被害者が積極的に行政や警察へ相談する体制づくりが必要であるが、行政と県警と民間各種団体の取り組み、広報啓発活動について
  - (2) 相模原殺傷事件で措置入院後の支援が「不十分」だったと、厚生労働省の検討チームは9月14日検証結果の中間報告を公表した。本県において市町村・県・県警・病院・医師との連携はとれているか、責任所在は明記されているか、予測される事件についての対策はできているか。
  - (3) 本県における強盗、殺人、放火、暴行、重大犯罪(県警が判断する件数)に対する対策はできているか。また責任所在は明記されているか、市町村・県・県警・病院・医師との連携はとれているか。
- 9 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	座波 一(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 翁長知事の政治姿勢について

#### (1) 翁長知事の国家観、国家論を伺う。

- ア 知事が理想とする国のあり方を伺う。
- イ 民主国家として我が国の統治機能と政治システムに対する思いを伺う。
- ウ 我が国の地方自治における国と県及び市町村との関係について考え方を伺う。

#### (2) 日米安全保障条約について伺う。

- ア 沖縄県知事として日米安全保障条約を今後も認めるか確認する。今後も認める立場であれば同条約を必要とする根拠を伺いたい。
- イ 沖縄県知事としてSACO合意の主旨に沿った米軍基地の整理縮小は最大の命題であるが、普天間問題が膠着すれば全体も進まない。これは沖縄県にとって大きな損失ではないか。また米軍基地の跡地利用を政策にしている21世紀ビジョンの政策実現は難しいのではないか。
- ウ 同条約のもと、東アジア地域における日本の外交と防衛に関し、翁長知事は日本政府の方針と同一にできるのか。あるいは沖縄の歴史的経緯から外交・防衛における自己決定権を主張するのか。

#### (3) 違法確認訴訟裁判の結果を受けた知事の発言について伺う。

- ア 知事は裁判所を政府追認機関と断じ、三権分立に禍根を残すと非難して、今後は地方自治のあり方や人権・自由・平等を訴えるとしているが、日本の政治システムの根幹を非難する発言には驚きである。  
戦後70年間、今日まで人権侵害や差別を受け続けたと思っている県民は少ない、少なくとも私の周りには極めて少ない。  
この裁判の判決は前知事が承認した事を後任の知事が合理性なくして瑕疵を理由に取り消すことはできないとする、後任知事の違法性に対する司法の判断であり、決して沖縄県民をないがしろにした判決ではない。したがって県民をさらなる闘争へ煽るような矛先を変える発言はいかがなものか。
- イ 辺野古移設反対の主張は理解するが「現実的な選択と妥協点」を摸索するのも政治家ではないか。これ以上沖縄県民を反政府運動、政治闘争に巻き込むことは沖縄の未来に憎悪と不安しか残さない。それこそ未来の沖縄に禍根を残すのではないか。

### 2 那覇広域都市計画の市街化調整区域について

#### (1) 那覇広域都市計画の区域区分について伺う。

- ア 沖縄県内で那覇広域都市計画区域のみ区域区分(線引き)が導入され、現在も継続している理由は何か。
- イ 同計画区域内の自治体では線引きによる市街化調整区域の割合が大きく、土地利用の規制がまちづくりの障害となり地域活性化ができない等の不利益をこうむっていることを県は認識しているか。
- ウ 平成22年8月の同都市計画では「自然環境を保全し既成市街地の質的向上と開発圧力を駐留軍用地跡地に誘導して区域区分を継続する」とあり、これは駐留軍が所在する中部地区のことであり、駐留軍用地のない南部地区はそのまま線引きが継続されるとうことであるが、南部地区の発展への影響をどう考えているのか。

#### (2) 那覇広域都市計画区域内の自治体からの区域区分への不満について伺う。

ア 平成12年の都計法改正で区域区分(線引き)の実施は都道府県が選択することになっている。平成23年の地域主権改革で市町村が責任と権限をもって地域の実情に応じたまちづくりができる制度となり、同区域内の自治体首長から地域の実情に合ったまちづくりのために、区域区分の大幅な見直しや廃止、または、単独の都市計画への移行を要望する意見もあるが県の対応を伺う。

(3) 那覇空港滑走路増設に伴う、企業進出と物流拠点形成と土地利用について伺う。

ア 物流拠点形成への取り組みは、那覇近郊市町や南部全域に企業進出や農漁産物の生産、加工、出荷の拠点あるいは工業製品やパーツ等のバックヤードとしての土地利用の需要が見込まれ、南部東道路や国道507号、329号などの計画及び整備中の幹線道路の沿線やIC周辺の土地利用の緩和を早急に検討すべきだが、県の考えを伺う。

### 3 散在化する個人墳墓について

(1) 沖縄の特殊事情で個人墳墓の建設が認められているが、県は平成28年4月までに全ての市町村に墓地経営許可の権限を移譲した。

ア 前回の議会で「個人墳墓は景観を損ね市町村の都市計画や土地利用の整合性を妨げている」との認識を示しているが、県は市町村へ墓地経営許可の権限移譲後は市町村任せの問題としてはいけない。県の墓地政策を伺う。

イ 沖縄県墓地公園整備基本指針(平成12年3月)は、権限委譲後の市町村の墓地行政として生かされているか。権限移譲後も指針どおり指導するのか。指針どおりであれば市町村の条例や計画に反映されているか。

### 4 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	山川 典二(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

- (1) 那覇市議会9月定例会において金城徹議長への辞職を求める議長辞職再勧告決議が賛成多数(賛成19、反対14)で可決された。決議は4回目(2016年9月21日)で異常事態だ。知事の見解を伺う。

### 2 水産行政について

#### (1) 日台漁業協定に関して

- ア 台湾の政権交代に伴う日台漁業交渉の変化について  
イ 八重山北方三角水域の操業ルールを2017年漁期に間に合わせるための関係者による検討専門会議の予定と進捗状況について  
ウ 今回の日台漁業委員会は沖縄県で開催予定だが、同委員会及び準備会合の日程について  
エ 日台漁業取り決め適用水域外での台湾船の操業実態と日本側の取り締まりの実施状況について  
オ 日台漁業取り決めに関して翁長知事の台湾側に対する要請行動の有無、または要請・協議の実施予定について

#### (2) 日中漁業協定に関して

- ア 中国側のサンゴ網漁業に関して、沖縄県内水域における操業実態及び取り締まりの実施状況について  
イ 暫定措置水域内における沖縄県漁連所属の漁船の操業隻数及び漁獲高について  
ウ 暫定措置水域内には中国ガス田などがあると思われるが、同ガス田周辺水域における中国側の漁船取り締まり状況及び沖縄県漁船に対する沖縄県もしくは水産庁による指導の有無について

#### (3) 中国・台湾の漁船に対する危機管理について

- ア 中国・台湾の漁船が台風などにより沖縄県内の港や島(無人島を含む)に一時寄港する可能性がある。そうした際の漁協や港湾管理者などがとるべき沖縄県としての危機管理マニュアルや対策方法のガイドラインなどはあるのか問う。

### 3 資源・エネルギー行政について

- (1) 県内の原油備蓄の現状と需要、流通の実態及び価格等について伺う。  
(2) 南西石油撤退問題の現況と影響について  
(3) 平成26年度実施の水溶性天然ガスの試掘調査内容とその後の取り組みについて  
(4) 液化天然ガス(LNG)の普及率等現状はどうか。また、天然ガスを活用した家庭用燃料電池「エネファーム」導入のメリットについて伺う。

### 4 情報通信(IT)産業について

- (1) 県内のIT関連産業の生産額が4000億円(4099億1100万円)を突破した。その要因と今後の課題について伺う。

### 5 動物愛護行政について

- (1) 国頭村楚洲と安田周辺に数十匹の野犬が群れをなし徘徊し地域住民や観光客への被害やヤンバルクイナなどの希少生物がかみ殺される事例が報告されているとの報道があっ

た。実態と対策について伺う。

- (2) 沖縄県内における犬猫の数、施設への収容数及び殺処分数について伺う。
- (3) 沖縄県動物愛護センター等での殺処分の方法は炭酸ガスを使用している。薬物使用との差異、不使用の理由などについて伺う。

6 覚醒剤犯罪の実態について

- (1) 県内過去5年間の逮捕・検挙数と主な犯罪内容について
- (2) 取り締まり対策について

7 受動喫煙防止対策について

- (1) 県実施の実態調査内容と取り組みについて
- (2) 県内全ての飲食事業所等への「禁煙条例制定」を急ぐべきだと思うがどうか。

8 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
7	17分	西銘 啓史郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 平成29年度振興予算(要求)について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 一括交付金の要求額について</li><li>(2) 一括交付金の年度別執行状況について(予算額・執行額・繰越額・不用額・補正額)</li></ul> <p>2 スポーツ関連事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) J1スタジアム建設について<ul style="list-style-type: none"><li>ア これまでの取り組みについて(調査事業・基本構想)</li><li>イ 那覇市との協議(役割・区分け)について</li><li>ウ 基本設計の進め方について(予算・決裁)</li></ul></li><li>(2) スポーツ競技団体の合宿誘致等について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 市町村別の誘致実態と県の取り組みについて(課題と対応)</li><li>イ オリンピック(パラリンピック)競技団体(国外・国内)の合宿誘致の取り組み状況について(課題と対応)</li></ul></li></ul> <p>3 沖縄都市モノレール昇降機のふぐあい等について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 事実関係(原因等)について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 発生費用額と予算(補正)計上額について</li></ul></li><li>(2) 今後の対応について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 契約関係(管理責任)と予算執行について</li></ul></li></ul> <p>4 県内雇用の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 外国人労働者の実態について(学生・技術習得等)</li><li>(2) 条例の制定(規制緩和・特区構想)について</li></ul> <p>5 地域の安全について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 「子ども110番の家」(協定締結)の実態について</li><li>(2) 交番の現状について<ul style="list-style-type: none"><li>ア 県内交番の数、那覇市内の交番の数について</li><li>イ 人口当たりの比較について</li></ul></li></ul> <p>6 公安委員の任命について</p> <p>7 那覇市議会の状況について</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	末松 文信(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 沖縄県における基地問題の解決に向けて

(1) 普天間飛行場代替施設建設に関する6月定例会一般質問について、改めて伺います。

ア 前知事が承認した代替施設建設用地の埋め立てについて、その承認を取り消した根拠と、去る16日「不作為の違法確認請求事件」の判決では、「前知事の承認は、適法である。他方、知事が前知事の承認を取り消したのは違法と結論づけている」が、6月議会の答弁との整合性と見解を求める。

イ 橋本・モンデール会談から20年余、総理大臣が11人、県知事が4人、市長が4人、事務方の閣僚、官僚、議員等、そして何よりも移設先である辺野古の区民を初め、多くの関係者が「普天間の危険性を除去する」という大義のもと、積み重ねてきた努力と投下された莫大な経費等について、かつて辺野古移設を推進された知事の所見を伺いたい。

ウ 知事は、積み重ねてきた関係者の努力について、「埋立承認取り消しにより、これまでの積み重ねが無駄になることと、違法な行政処分の効力を維持すべきか否かは、全く異なる問題だ」と答弁しているが、去る16日の判決では「県の違法状態が長引くことは好ましくないと指摘している」が、知事の見解を伺いたい。

### 2 県土の均衡ある発展に向けて

(1) 北部地域基幹病院の整備について

ア 県立宮古病院、八重山病院が整備され、いよいよ北部地域の医療施設の拡充整備に本格的に取り組まれていると思うが、北部市町村会等からも強く要望されている基幹病院の整備について、その進捗状況を伺いたい。

(2) 北部地域における農林水産業の振興について

ア 食鳥処理施設整備計画の経緯と事業概要及び進捗状況について伺う。

イ 名護市在の農業大学校の移設整備計画の進捗状況について伺う。

(3) 交通アクセスについて

ア 国道58号、許田から羽地方面に向けて(朝)、夕方は逆、特に週末、休日の交通渋滞がひどく、時間の予測ができず支障を来している。渋滞解消に向けての取り組みについて伺う。

イ 名護東道路の整備計画と今後の整備スケジュールについて

ウ 名護一那覇間の定時定速交通機関、鉄軌道の整備計画について

エ 伊平屋空港及び伊是名・伊平屋架橋整備計画の進捗状況について

オ 名護湾へ「観光クルーズ船」の誘致と寄港に伴う受け入れ体制や施設整備の早期実現について

### 3 公共関与産業廃棄物最終処分場の整備について

(1) 設置主体(沖縄県環境整備センター)の概要について

(2) 進捗状況と安全性の確保について

ア 整備計画を変更されたようだが、その経緯と安全性について

イ 当初計画の事業費と変更後の事業費を示してください。

ウ 計画の変更について、地元の説明し十分理解が得られているか。

(3) 受け入れ地域の持続的発展に向けて

- ア 地域からの要望をもとに、振興計画を策定していると思うが、その内容を提供してください。
  - イ 振興事業は、ソフト事業、ハード事業に分けられると思うが、それぞれの予算概要とスキームを御呈示いただきたい。
  - ウ 事業執行には、地元との信頼関係が最も重要と考えるが、その秘策について
- 4 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成28年第4回沖縄県議会(定例会)

09月29日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
9	17分	花城 大輔(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 ワシントン沖縄事務所について</p> <p>(1) 費用対効果について伺います。</p> <p>(2) 現地職員の業務の内容について伺います。</p> <p>2 一括交付金について</p> <p>(1) 減額となった知事の責任について伺います。</p> <p>(2) 市町村枠に対する対応について伺います。</p> <p>3 米軍北部訓練場ヘリパッド建設反対行動について</p> <p>(1) 過激な反対行動について伺います。</p> <p>(2) 現在までの逮捕者の状況について伺います。</p> <p>(3) 沖縄県警の今後の対応について伺います。</p> <p>(4) 沖縄県の今後の対応について伺います。</p> <p>4 北朝鮮による拉致の可能性を排除できない行方不明者について</p> <p>(1) その他の行方不明者との違いについて伺います。</p> <p>(2) 全国と沖縄県の状況について伺います。</p> <p>(3) 沖縄県警の今後の対応について伺います。</p> <p>(4) 沖縄県の今後の対応について伺います。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			